



見附市立見附小学校 学校だより

「自ら学び 進んで鍛え 共に伸びる見小の子」

みしよ

No. 342

令和5年12月1日(金)発行

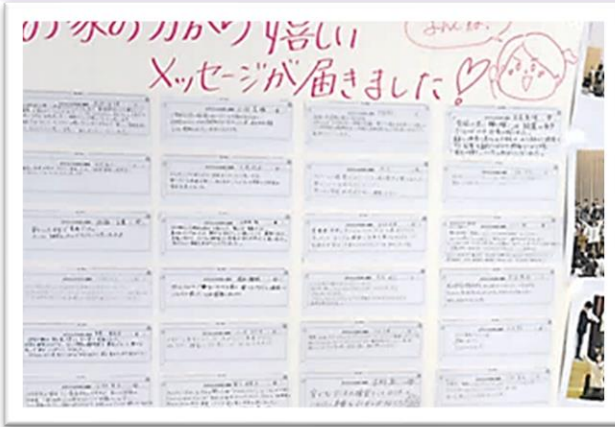
〒954-0052

見附市学校町1丁目3番89号

Tel 0258 (62) 0141

<https://www.city.mitsuke.niigata.jp/site/misho/>

HPが新しくなりました。



学校はみんなで創るもの

校長 後藤 正美

1年生の時から発表会を見てきました。その時からずっと6年生の発表は「すごい！」と思っていました。いざ、自分の息子が6年生になって、改めて演奏やパフォーマンスを見たとき、「すごい！」から感動に変わりました。我が子と友人たちの成長を感じることができました。育ててくださった見附小に感謝の気持ちでいっぱいです。

これは、6年生教室の廊下に飾られたメッセージの言葉です(写真左)。創立150周年記念式典第二部「実生の輝き」をご覧になった6年生保護者の皆様から、こうした多くの声が届きました。廊下で読んでいて、涙で読めなくなるくらい嬉しかったです。私は、150周年記念式典の式辞の最後に、以下のことを話しました。

「見附小学校はどんな学校ですか？」と、来校者に問われることがあります。私は、「愛育の心をもった多くの皆さんと共に歩んできた学校です。」と答えています。人が一番の自慢の学校です。このことは、完成まで5年をかけた、素晴らしい伝統教室をご覧いただくと、ご理解いただけます。そして何より、本日第二部の見小っ子の輝く姿を、どうぞご覧ください。

子供たちの直向きな姿は、大人の心を動かします。そして大人は、感じた気持ちを言葉にしてしっかりと子供たちに伝えていく。そんな心の交流の積み重ねが、学校教育には何より大切だと改めて気付かせていただきました。

また、見附子育て教育の日には、「見小の幸福論」をテーマにパネルディスカッションを行いました(写真右)。パネラーの考えを基にしながら、大人と子供が少人数の輪になって、学校への夢を語り合ったのです。世の中は、年々夢を語りにくい状況となり、子供たちも夢を描く機会が少なくなっています。だからこそ、見小の未来や将来の夢を想像してほしい。大人と子供が共に創っていける学校にしたい。そんなきっかけにしようと企画された授業です。

見附小は「地域の学校」です。次の160周年に向けて、これからも素敵な学校づくりのためのご支援をお願いいたします。